

News Release

広島遠隔学習コンテンツ流通実験ラボ

(事務局)株式会社エネルギア・コミュニケーションズ

平成17年7月19日

「広島遠隔学習コンテンツ流通実験ラボ」の設置及び 第1回実証実験の実施について ～産学官の連携により教育映像コンテンツの活用を検証～

広島大学、広島市教育委員会、株式会社エネルギア・コミュニケーションズ(本社：広島県広島市、取締役社長：佐藤 稔)、株式会社広島シティケーブルテレビ(本社：広島県広島市、取締役社長：横田 徹)、株式会社総合広告社(本社：広島県広島市、取締役社長：平賀 光明)、株式会社Dキューブ(本社：広島県広島市、代表取締役：池田 幸治)、株式会社デジタルイズ(本社：広島県広島市、代表取締役 藤本 英俊)及びダイキン工業株式会社(本社：大阪府大阪市、取締役社長 岡野 幸義)は、中国情報通信懇談会ブロードバンドコンテンツ部会内に「広島遠隔学習コンテンツ流通実験ラボ」(産学官連携によるコンソーシアム。以下「ラボ」という。)を本年3月に設置しました。

ラボは、遠隔学習コンテンツの地域活用モデルの創出を目的とし、これまで、実証実験に関するネットワーク構成やコンテンツ制作、検証項目等について検討を重ねて参り、このたび第1回実証実験として、7月21日(木)に広島市二葉公民館において、テレビ会議システムを活用した遠隔講義を実施することといたしました。

さらに、受講対象や講義内容等を組み替えた実証実験を行い、10月を目途に報告書を取りまとめる予定です。

1. ラボの概要

(1) 背景および目的

広島大学ではかねてより、大学の教育資産の活用による新たな大学事業の展開や地域貢献の在り方を模索しています。

広島市教育委員会においては、公民館など社会教育施設の利活用促進や、e-ラーニングによる市民の生涯学習の充実、またITボランティアの活躍の場提供など、生涯学習の在り方について様々な検討を行っています。

また光インターネットやCATV等の通信・放送事業者、およびWeb制作事業者においては、ユーザーの拡大による事業発展につなげるため、地域に役立つ情報の受発信機能を高め、魅力あるアプリケーションやコンテンツの充実に努めています。

これらの背景のもと、コンテンツ提供(大学)、コンテンツ利用(市民の生涯学習)およびネットワーク配信(通信・放送事業者、Web制作事業者)のトライアングルを構成した産学官連携により、調査・実験等の取り組みを行い、広島大学の講義映像コンテンツによるブロードバンド配信及びコンテンツ利用サービスのプロトタイプを提案(ビジネスモデルを検討)することを目的とします。

(2) 検討事項

- a . コンテンツ作成上の課題
システム及び人材の運用、利用対象者に対応した権利処理、コンテンツの機能性(双方向性、汎用性等)、コンテンツの内容・構成等
 - b . コンテンツ伝達手段に対する課題
既存ネットワークや放送における活用法、伝送帯域とコンテンツ品質、システム構成等
 - c . コンテンツ利用上の課題
学習上の機器操作性、内容理解に対する品質、利用環境(ハード、ソフト等)等
 - d . コンテンツ利用料金及び課金
 - e . その他、目的達成のために必要な課題
- (3) 取り組み期間 平成 17 年 3 月～9 月(予定)

(4) 組織

- a . 構成メンバー
広島大学、広島市教育委員会、株式会社エネルギー・コミュニケーションズ、株式会社広島シティケーブルテレビ、株式会社総合広告社、株式会社 D キューブ、株式会社デジタルイズ、ダイキン工業株式会社
- b . 座長：広島大学 情報メディア教育研究センター 助教授 児玉 明
- c . 事務局：株式会社エネルギー・コミュニケーションズ、株式会社 D キューブ
- d . オブザーバー：中国総合通信局

2 . 第 1 回実証実験(テレビ会議システムを活用した遠隔講義)

(1) 実施日時

平成 17 年 7 月 21 日(木)
第 1 班 午後 1 時 15 分～午後 2 時 45 分
第 2 班 午後 3 時 15 分～午後 4 時 45 分

(2) 実施場所(受講会場)

二葉公民館 研修室 1 A・B
(東区東蟹屋町 9 - 3 4 東区総合福祉センター 6 階)

(3) 講師

広島大学大学院教育学研究科 助教授 藤村 好美 氏
(広島市公民館運営審議会委員長)

(4) 講演内容

- a . 演題
「分権型社会における社会教育・生涯学習」
- b . 内容
公民館をはじめとする社会教育施設が設置されて以降、時代背景、社会構造、市民意識などの変化に伴い、その期待される機能・役割も変化していません。また、今日ほど、社会教育施設のあり方や職員の専門性について問われている時期もないでしょう。こうした状況の下、公民館等の社会教育施設を拠点としたこれからの社会教育・生涯学習について、どうあるべきものなのかなどについて考えるものです。

c . 受講者

(財)広島市ひと・まちネットワーク職員 約80名
(各社会教育施設から概ね1名)

d . ネットワーク構成の概要

別紙のとおり。

3 . 今後の予定 (実証実験等)

7月 第1回実証実験：(講師)広島大学 藤村助教授
8月 第2回実証実験
9月 第3回実証実験
10月 報告書取りまとめ

以 上

本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

【ラボの概要について】

株式会社エネルギア・コミュニケーションズ 営業企画部 河田

082-523-3003

【第1回実証実験について】広島市教育委員会 生涯学習課 山本

082-504-2497

第1回実証実験 ネットワーク構成の概要

